

県南中体連水泳大会 男子総合優勝！女子3位！男女総合2位！ ～男子11種目、女子6種目で県大会への出場権獲得！～



第61回県南中体連水泳競技大会が20日(水)にスインピア矢祭で開催されました。

本校は、特設水泳部として男子7名、女子3名が参加し、男子は総合優勝、女子もわずか3名のエントリーで3位、男女総合で2位という大変素晴らしい成績を収めました。

また、男子はリレー400m1位を皮切りに、8種目で1位(7種目は新記録)という、他校を寄せ付けない圧倒的な強さを見せてくれました。女子も、エントリーした6種目中3種目で1位(2種目で新記録)という、少数精鋭での素晴らしい活躍を見せてくれました。また、エントリーした全ての種目で県大会出場を果たすことができました。

選手の皆さんには、7月に開催される県大会でのさらなる活躍と、東北大会、全国大会への進出を期待します。

外部コーチとして坏さんには、常日頃のご指導に感謝申し上げます。また、応援くださった保護者の皆様ありがとうございました。

授業紹介(1年英語科)



1年1組の英語の授業(須藤先生)は、ジェスチャーゲーム、カルタ等の多彩な学習活動により、既習の英語表現や英単語を振り返ることから始まりました。

授業のメインは、モニターに生徒の好きな教科のアンケート調査結果を提示し、そこから分かることを英語で伝える学習でした。生徒は熱心にペアや班で英語を用いて伝え合い、着実に学んだ英語表現を身につけました。

特設水泳部外部コーチ紹介

スインピア矢祭所長 坏さん

今年度、スインピア矢祭所長の坏さんに特設水泳部の外部コーチを引き受けていただきました。

坏さんの指導により、特設水泳部の活動が一層充実し、今回の素晴らしい成績につながりました。

栄光の記録

【第61回県南中体連水泳競技大会6/21】

○ 男子総合1位、女子総合3位、男女総合2位

《短水路 男子》以下、全種目県大会出場

- 自由形50m 2位：沼端健希
- 自由形100m 2位：沼端健希
- 背泳ぎ100m 2位：金澤恵太、5位：森本将太
- 背泳ぎ200m 1位：金澤恵太
- 平泳ぎ100m 1位：本多成舟(大会新・短水新)、4位：八幡絢介
- 平泳ぎ200m 1位：本多成舟(大会新・短水新)、2位：江田晟(大会新・短水新)、4位：八幡絢介
- バタフライ100m 1位：藤井伶哉(短水新)
- バタフライ200m 1位：藤井伶哉(大会新・短水新)
- 個人メドレー200m 1位：江田晟(大会新・短水新)、6位：森本将太
- リレー400m 1位：沼端健希、江田晟、本多成舟、藤井伶哉(短水新)
- メドレーリレー400m 1位：金澤恵太、本多成舟、藤井伶哉、江田晟(大会新・短水新)

《短水路 女子》以下、全種目県大会出場

- 自由形50m 1位：塚田朱加莉(短水新)
- 自由形100m 1位：塚田朱加莉(短水新)
- 背泳ぎ100m 5位：緑川圭
- 背泳ぎ200m 2位：緑川圭
- バタフライ100m 1位：塚田結稀
- 個人メドレー200m 2位：塚田結稀

全校集会生徒発表



県南中体連大会剣道個人戦に参加して 3年 鈴木さん

僕は、6月6日に行われた県南中体連剣道競技男子個人戦に参加しました。その時の気持ちや感想などを話します。

今年度できた特設剣道部の練習が5月に始まりました。団体戦の観戦で、他の学校の様子を見て、学校に戻り、次の日の個人戦に向けて練習をしました。

個人戦のトーナメント表をみて、右端の下から三番目に入っていたので、少し「長いな」と心の中で思っていました。

3時間ぐらいたってから、自分の試合が始まりました。相手は、白河二中でした。延長戦が続き、死闘を繰り広げましたが、相手の竹刀を払い、小手で一本が決り、一回戦に勝利することができました。

二回戦は、相手に面と小手を取られ、負けました。試合の後、すごく落ち込みましたが、時間が過ぎていくとともに、その落ち込みはなくなり、自分の試合の反省点を見つけ、見つけ終わった後は、観戦をして学校に戻りました。

中体連に参加して思ったことや学んだことは、試合前に弱音を吐かないことです。弱音を吐くと、その後の試合に集中できずに負けてしまいます。学んだことは、何にでも挑戦することです。できることも人それぞれにあります。無理と言わずに、やるということなのです。

今回学んだことを生かし、自分の仕事や勉強でもがんばっていきたいと思います。



後悔のない学校生活を 3年 石井さん

私は、6月5日に表郷中学校で行われた県南中体連バスケットボール競技大会で学んだことをについてお話します。

進級して3学年になった私は、正直言って、あと2ヶ月後に中体連大会があるという実感はあまりありませんでした。しかし、中体連が近づくにつれ、日々の練習もより充実していき、悔いのない中体連にしようと思う気持ちが強くなりました。

あっという間に時は過ぎ、中体連大会当日。試合が始まる3分前に、外部コーチに「円陣になって手をつなぎ、目をつぶれ。」と言われました。すると、「今日、自分のプレーがうまくいき、チーム全体がいい方向に向かっていることをイメージしろ。そして、お前らは勝つ。絶対勝つ。」と言われたのです。この時のことは今でも覚えています。

試合が始まり、前半の試合は、白二中に12点差で負けてしまいました。ハーフタイムで、どこが悪かったのか、どう直すべきなのかを自分たちで話し合いました。

試合後半、みんなで話し合ったことで、3クォーター目は、5点差まで縮めることができたのです。そして、4クォーター目、そのまま点数は縮まらず、62対32で負けてしまい、悔しさと後悔で胸がいっぱいになりました。

私はこの中体連大会を通して、あの時〇〇〇ができたのに、〇〇〇しておけばよかったのという後悔と悔しさを学びました。今回、学んだことを生かし、試験などで後悔のないように、学校生活を過ごしていきたいと思います。

1学期末テスト実施



若鮎学級



1年1組

昨日と本日の2日間、期末テストを実施しました。どのクラスも、真剣にテストに臨んでいました。

テスト結果は1学期成績の評価材料の一つになります。また、各教科の授業改善に活用します。

今回も、自主学習ノート等を用いて、テスト後の振り返り、見直しをしっかりと行うように指導します。ご家庭でも学習習慣を確立する機会としてください。

手のひらの会読み聞かせ

先週の「手のひらの会」の皆様による読み聞かせは、若杉・若鮎学級と3学年でした。生徒は皆、金曜日の読み聞かせをとっても楽しみにしています。

「手のひらの会」の皆様、いつも本当にありがとうございます。



若杉学級

特別支援教育校内研修会開催

本校では、生徒に寄り添い、生徒一人一人の理解に努めながら、どの生徒も安心できる学校作りを目指しています。そのための取組みの一つとして、21日(木)に福島県



立郡山支援学校教頭の加藤先生を講師に迎え、園、小学校教員も参加し、特別支援教育研修会を実施しました。

加藤先生からは、「子どもたちの抱える課題の背景や要因を理解し、配慮や対話を通して、子どもたちが精一杯取り組める状況、うまく成し遂げられる状況を作ることが支援の本質」だと教えていただきました。

講演の後に本校職員との懇談も行い、具体的な支援の方法についてもお話いただきました。

今回の研修の成果を生かして、生徒が自分の力を発揮し、自立する力を育むことができるような支援の在り方を、学校全体で追求していきます。

来週の主な行事予定

日	朝	自/朝	行事
25日(月)	朝	自/朝	<input type="checkbox"/> 全校朝会・全校朝会生徒発表 <input type="checkbox"/> 矢祭町民生員来校:2校時授業参観 <input type="checkbox"/> PTA教養部(19:00木工室)
	給食	○	
	部活	○	
26日(火)	朝	自/朝	<input type="checkbox"/> 矢祭町教育委員学校訪問:5校時授業参観
	給食	○	
	部活	○	
27日(水)	朝	自/朝	<input type="checkbox"/> 自殺予防講演会(5・6校時) <input type="checkbox"/> スクールカウンセラー来校
	給食	○	
	部活	○	
28日(木)	朝	自/朝	<input type="checkbox"/> 人権教育(道徳) <input type="checkbox"/> スクールソーシャルワーカー来校 <input type="checkbox"/> 週番引継ぎ(1班⇒2班)
	給食	○	
	部活	○	
29日(金)	朝	自/朝	<input type="checkbox"/> 校内研修会 <input type="checkbox"/> 部活動休業日
	給食	○	
	部活	×	
30日(土)			
31日(日)			<input type="checkbox"/> U15サッカー選手権大会(東北中) <input type="checkbox"/> 白河選手権卓球大会 <input type="checkbox"/> 男子煌薫杯ソフトテニス大会(大子広域テニスコート)

